

中京大学広報

建学の精神
学術とスポーツの
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部

〒466-8666

名古屋市昭和区八事本町101-2

TEL(052)835-7111(代)

http://www.chukyo-u.ac.jp

「真剣味」を実社会で

2010年度 卒業式

学部 2,883人

大学院 111人



学部卒業生と大学院修了生合わせて2,994人が集った卒業式

梅村清弘総長・理事長が辞任 学園最高顧問に就任



梅村最高顧問

本学園の梅村清弘総長・理事長は、一月二十八日の定例理事会で、理事長辞任の意向を表明して承認され、

梅村最高顧問に就任した。学園の規程により、梅村清弘副理事長が三月末まで理事長の職務を代行。理事会は今年度

末の定例理事会で新理事長を選任する。梅村最高顧問は、理事長辞任表明の理事会で、「本日(一月二十八日)、名古屋地裁で資格センター元部長に対する厳しい判決があった。理事長に就任以来二年十三年間、学園の発展に日夜、腐心してきた私として

同三十一日付で退任した。兼務していた総長をはじめとする学園の全役職も退任し、二月一日付で学園最高顧問に就任した。学園の規程により、梅村清弘副理事長が三月末まで理事長の職務を代行。理事会は今年度

末の定例理事会で新理事長を選任する。梅村最高顧問は、理事長辞任表明の理事会で、「本日(一月二十八日)、名古屋地裁で資格センター元部長に対する厳しい判決があった。理事長に就任以来二年十三年間、学園の発展に日夜、腐心してきた私として

**理事長在位23年
学園の発展に多大な功績**
梅村最高顧問は一九三七(現・附属中京商業高校)校長、理事長代理、京高校長、理事長代理、同学部教授、同学部長などを歴任。本学学長として二年八年務めた後、一九八八年に理事長に就任、一九九〇年から総長を兼務してきた。

「気力・体力・努力」を座右の銘に、祖父梅村清光氏が創設した学園、実父梅村清明氏が創立した本学の発展・充実に奔走。二十七歳で校長に就いた中京商業高校では校内改革に力を入れ、その後、普通高教化、男女共学化等を実現。本学では学長就任時(一九八〇年)の四学部・四研究科体制を現在の十一学部・十一研究科の総合大学に大きく発展させた。

「開かれた大学」を他の大学に先駆けて標榜し、名古屋キャンパスで公開講座やオープンカレッジを開講、放送大学愛知学習センターを誘致するなど社会人教育にも力を入れた。また、文部省(現・文部科学省)の保健体育審議会委員を十八年余務めたのははじめ、国や愛知県等の公職に就き、社会体育、学校体育の発展に尽力。一九九三年春に藍綬褒章、二〇〇九年秋に旭日重光章をいずれも私学振興の功績で受章した。

(4)面に梅村最高顧問の理事長辞任の挨拶を掲載

震災犠牲者に黙祷

開式に先立ち、三月十一日に発生した東日本大震災の犠牲者に対し、全員で黙祷を捧げた。北川薫学長は

「心痛に耐えない。しかしこの間、学園は大きく拡大・発展し、今後の飛躍に向けてのレールを敷いてきたつもりである。この機会に、学園として新たなスタートを切る必要がある。しかしこの間、判断するに至った。今後は相談に与かる立場で学園の一層の発展に寄与してまいりたい」と述べた。

「開かれた大学」を他の大学に先駆けて標榜し、名古屋キャンパスで公開講座やオープンカレッジを開講、放送大学愛知学習センターを誘致するなど社会人教育にも力を入れた。また、文部省(現・文部科学省)の保健体育審議会委員を十八年余務めたのははじめ、国や愛知県等の公職に就き、社会体育、学校体育の発展に尽力。一九九三年春に藍綬褒章、二〇〇九年秋に旭日重光章をいずれも私学振興の功績で受章した。

(4)面に梅村最高顧問の理事長辞任の挨拶を掲載

二〇一〇年度の本学卒業式は三月十九日、中京大学文化市民会館で午前、午後二部構成で挙行政され、学部の卒業生二千八百八十三人に卒業証書が、大学院の卒業生二百七十人が集立修了生ら百一十一人(博士十九名、修士九十人、専門職学位十二人)に学位記が授与された。

梅村清弘副理事長も祝辞で「皆さんは真剣に、真摯に取り組むことの大切さを学びました。皆さんが目標に向かって努力していく、飽くなきメンタリティと旺盛なエネルギーこそが力の源泉であり、困難な時代を生き抜く力となるでしょう」と、饒の言葉を贈った。

卒業生、修了生らは、式辞、祝辞を真剣に聞き入り、実社会へ挑戦する気持ちを高めていた。

続いて、学業や課外活動などで優秀な成績を収めた卒業生らが学長賞や学部賞、優等賞などの表彰を受けた。

主な内容

- 卒業式／梅村清弘総長・理事長辞任、最高顧問就任
- 卒業式学長式辞／理事長代行祝辞
- 梅村清弘最高顧問挨拶
- 北川薫学長、二期目の決意と抱負
- 安村仁志副学長再任／新任の学長
- 国際センターNEWS
- 学生運用英語サイト開設
- 体育会・文化会の新執行部／文化クラブ発表会
- 学生防犯ボランティアに助成金
- 同窓会名刺交換会／公開講座(成瀬淳子さん)
- スポーツの記録

2010年度卒業式 自信と誇りを糧に



粛々とした空気に包まれて...

社会に出る決意を新たにする卒業生たち



卒業証書を胸に...

大学生生活を共にした仲間とも最後の別れ

式辞 (大要)

学長

北川 薫



皆さんが卒業をしようとする今、社会は大きく、顕著に変動をしています。しかし、こうした変動は皆さん方の時代だけのことでありません。むしろ、不安定こそが普通のことであると考える方が、社会情勢を正しく捉えていると私は考えています。不安定と変動は、新たな時代へのステップと考えるべきではないでしょうか。

社会のルールを守り 能力、個性の発揮を

「ツの真剣味の殿堂たれ」です。建学の精神は「学術とスポーツ」に真剣に取り組むことで人格形成、人間形成を目標とします。第一は、「自分という存在は社会とともにあり、他者とともにある」という認識を持つことです。独り

域を問わず、社会のルールを守り、自分の能力、個性を発揮してほしいのです。さて、近年の社会情勢を祈って、私の贈る言葉といえます。一つは、あふれる情報の中、どのような情報か、間違っていかを判断できるように気を配ってください。もう一つは、進むべき道が決まらないまま今日を迎えた皆さんに對してです。長い人生航路の中で、誰もが遭遇する難局の一つと捉え、ひたすら前へ漕ぎ続けることを、どうか心に構えてほしいのです。

本日、卒業式を迎えた皆さんは、自信と、伝統ある「中京スピリッツ」の誇りを持って、先輩に続いて新しい歴史を刻んでいくのだと。皆さんの前途に幸い多き道が開けていることを信じ、これからの健闘を祈って、私の贈る言葉といえます。

輝きの受賞者

(敬称略、カッコ内は出身校)

学長賞

◆文・日本文 伊東奈美愛知・桜谷 言語表現 紀岡孝彦(愛知・春日井)

◆心理 田村太司(愛媛・松山北)

◆情報理工「情報システム工」 太田啓介(愛知・北「情報知能」岡本朋之(愛知・豊橋西「情報メディア工」原田衣理愛知・向陽)

◆国際英語 国際英語 吉川 耶(愛知・向陽) 英米文化 高田美紗貴(愛知・豊田西)

◆法 山本浩太郎(東京・三鷹)

◆総合政策 勇元隆太(鹿児島・徳之島)

◆現代社会 藤橋由紀乃(岐阜・加納)

◆情報理工「情報システム工」 加藤諒(愛知・大成「情報知能」可知大貴(岐阜・中津「情報メディア工」鈴木陽介(静岡・磐田東))

◆文・日本文 飯島亨奈(静岡・浜松西)

◆法 松本基愛知・春日丘

◆総合政策 岩田恵里(岐阜・岐山)

◆現代社会 富田早奈美(愛知・中京大京川越あゆみ(石川・七尾「真砂彩奈和歌山・新宮」谷口知穂(広島・舟入敷貴至(大阪・清教学園))

◆情報理工「情報システム工」 戸田英治(高校卒業程度認定試験「情報知能」中谷聡太郎(愛知・栄徳「情報メディア工」鈴木杏彩(静岡・磐田北))

◆文・日本文 藤田真規子(福岡・福岡「言語表現」西脇歩(岐阜・帝京大可児))

◆現代社会 富田早奈美(愛知・中京大京川越あゆみ(石川・七尾「真砂彩奈和歌山・新宮」谷口知穂(広島・舟入敷貴至(大阪・清教学園))

◆生命システム工 川合諒(岐阜・加茂)

◆文・日本文 藤田真規子(福岡・福岡「言語表現」西脇歩(岐阜・帝京大可児))

◆現代社会 富田早奈美(愛知・中京大京川越あゆみ(石川・七尾「真砂彩奈和歌山・新宮」谷口知穂(広島・舟入敷貴至(大阪・清教学園))

◆体育「体育科」 引地涉(愛知・中京大京「健康科」鈴木俊哉(静岡・磐田南))

◆文・日本文 和智友紀(三重・三重「言語表現」永江麻衣(岐阜・大垣南))

◆現代社会 小林佳奈(愛知・岡崎城西)

◆国際英語 国際英語 浅見正明(愛知・桜谷) 英米文化 加藤友梨(愛知・瀬戸西)

◆法 吉川拓馬(愛知・桜谷)

◆総合政策 加藤優(愛知・北)

◆文・日本文 和智友紀(三重・三重「言語表現」永江麻衣(岐阜・大垣南))

◆現代社会 小林佳奈(愛知・岡崎城西)

◆総合政策 加藤優(愛知・北)

◆文・日本文 和智友紀(三重・三重「言語表現」永江麻衣(岐阜・大垣南))

◆現代社会 小林佳奈(愛知・岡崎城西)

◆総合政策 加藤優(愛知・北)

◆文・日本文 和智友紀(三重・三重「言語表現」永江麻衣(岐阜・大垣南))

◆現代社会 小林佳奈(愛知・岡崎城西)

◆総合政策 加藤優(愛知・北)

学園、大学の

さらなる発展に期待

理事長辞任 ご支援に深謝

最高顧問

(梅村 清弘)



旭日重光章受章感謝の集いで「受章は皆様のお陰です」と感謝を述べる梅村清弘理事長(当時)＝2010年1月28日、名古屋市内のホテルで＝

資格センターなどの不祥事を受け、一月末日付で理事長など学園役員を辞した。一九八八年理事長に就任して二十三年、学長職を加えると三十一年、日夜、学園の発展に奔走してきた身にと

て、いささかの感慨はある。これまでのご支援に深謝し、学園にさらなるご尽力を賜りたいと願っている。激しい学長選の結果、八〇年、四十二歳で学長に選ばれたが、当時は商学、体育学、法学、文学の四学部で、借金は三十億円を超え、

破綻状態からの出発だった。「現状に満足するな。十年後を見通して行動せよ」と繰り返し、学部、大学院の新設をめざした二十年計画を作成した。

最初に取り組んだのは、財政の立て直し。赤字の実態を洗い出し、学費引き上げの必要性を訴えた冊子をつくった。冊子を持参して教授会、組合を回って深夜まで議論を重ね、予備を含めると会議は月百回を超え、

「スパー民主主義」と名づけ、理解を求めることに徹したが、この資料は後年、「中京大学の現状と展望」と題する白書となり、これまでに十冊つくって全学的な議論を高めてきた。

ついで取り組んだのは学部の増設。学長就任二年後、まず二学部の設置を提案したが、あっさり拒否。年記念事業でセンタービルを創設したのは、まだわが国がバブル崩壊の後遺症に苦しんでいた九四年。開かれた大学をコンセプトに、地域に街に開かれることこそ新時代の大学と、講義や講座ばかりでなくアートや講義ばかりでなくアートと大規模に変わった。公務員

議論を深めていくうちに、逆に増設要望が出され、一九八六年から九一年に社会学、経済学、情報科学、経営学の四学部を開設。八学部となり、時代や他大学に先んじることができた。

文化の発信拠点をめざした。経済人が教壇に立つのは、当たり前の時代になったが、経営トップを講師に委嘱したのは本学が初めて。地域の人たちを対象にした公開講座も「経済経営シリーズ」など年七、八回開催、計百回を超えた。年末恒例の景気シンポジウムは毎回千人を超える参加者を集め、地域経済の羅針盤として定着した。

現在、十一学部、九研究科に加え、ロースクール、ビジネススクールを擁し、他大学に先駆け、改革に奔走してきた成果である。次代への道筋はついた。学生が主役の学園づくりを進めていけば、さらに強く、大きく変わっていくだろう。

梅村清弘最高顧問 主な経歴・職歴・公職等

学歴

1960年3月 中京大学商学部卒業
1962年3月 慶應義塾大学社会学研究科修士課程修了
1972年3月 日本大学文学研究科博士課程単位取得

職歴

中京大学体育学部講師／助教授(1962年4月～1967年3月)
中京商業高校校長(1965年4月～1969年3月)
梅村学園理事長代理(1965年5月～1988年3月)
中京大学体育学部教授(1967年4月～2011年3月)
中京大学体育学部長(1974年11月～1980年3月)
中京大学学長(1980年4月～1988年3月)
梅村学園理事長(1988年4月～2011年1月)
梅村学園総長(1990年4月～2011年1月)

審議会委員等

文部省社会体育付与制度審議会委員
(1977年8月～1980年3月)
文部省保健体育審議会委員
(1981年3月～1989年5月、1991年7月～1997年9月、
2000年7月～2001年6月)
文部省国立総合体育研究研修センターに関する懇親会委員
(1982年12月～1983年5月)
愛知県スポーツ振興審議会会長(1998年10月～2006年10月)
日本体育・学校健康センター運営審議会委員
(2002年3月～2003年9月)
(独)日本スポーツ振興センター監事(2003年10月～)

教育・文化・スポーツ関係諸団体役員等

愛知県私学協会理事(1965年5月～1967年3月)
中部学生ゴルフ連盟会長(1979年4月～1998年12月)
東海体操協会会長(1985年4月～2003年3月)
中部経済同友会幹事(1987年5月～)
愛知県経営者協会理事(1991年5月～2006年1月)
東海学生陸上競技連盟会長(1991年5月～2002年3月)
日本体育協会評議員(1997年4月～)
(財)2005年日本博覧会協会理事(1997年10月～2006年12月)
(財)愛知県スポーツ振興事業団理事
(1998年5月～2006年4月)
愛知陸上競技協会会長(2004年10月～)
(社)日本私立大学連盟監事(2005年5月～2007年2月)
名古屋工業大学経営協議会委員(2006年4月～2008年3月)
(財)愛知県教育・スポーツ振興財団理事(2006年4月～)

主な受章

1993年4月29日 藍綬褒章(私学振興功労)
2009年11月3日 旭日重光章(私学振興功労)

高大連携教育

高校生の目標づくり

本学と附属中京高校の高大連携教育が三月、名古屋豊田両キャンパスで相次いで実施された。連携教育は、高校三年間と大学四年間を一体で捉え、高校生に可能性を考える機会を提供し、キャリアデザインや将来の目標づくりをサポートしている。

本年度二回目の高大連携学部授業(三月十一～十六日)は、十一学部計四十八回、本学教員により実施され、高校生がそれぞれ二、三年生がそれぞれ八回受けた。

高校一年生対象のキャリアサポート・ガイダンス(三月十六日)では、附属中京高校出身の本学三、四年生七人が資格、留学、就職の視点から将来を見据えて今何をすべきかを語った。

豊田キャンパス見学会(三月十五日)も開かれ、高校一年生が先輩の案内で、現代社会、情報理工、体育学部の教育施設を中心に見学した。

北川薫学長、二期目の決意と抱負



決意を語る北川学長

専門人の育成に寄与してき
たと自負しています。

この四月には五十年余の
歴史と伝統を持つ体育学部
をスポーツ科学部に改組転
換しました。スポーツ科学

本学は学生の教育環境の
向上に心を砕いてきました。
ハード面としては、名古屋
学舎のセンタービル建設
(九〇年代)、「C-West」
(二〇〇〇年代)で教育・

える美しいキャンパスに変
貌しました。
ソフト面としては「全て
の学士課程教育修了者(学
部卒業生)が身に付けるべ
き基本的素養」である「学
士力」を確たるものとする
ために、FD委員会が核と
なり活動しています。一〇

一方、本学は教員の世代
交代という大きな転換期に
あります。この十年間に採
用された教員の比率が大き
くなり、必然的に、新たな
意見をこれまでの歴史に反
映させ、次の世代への礎を
築いていくこととなります。

中京大学は幸運にも大き
な発展を遂げましたが、大
学としての改革は緒につい
たばかりです。大学間競争
の真つ只中である一四年に
本学は建学六十周年を迎え
ます。この年を「第二の建
学」ととらえ、教育、研究
社会貢献にわたる内面の充
実こそが更なる発展の重要
な力ぎと考え、これに向け
た教学のグランドデザイン
を力強く描いていきます。

二〇一一年度
新任の学部長と
研究科長、研究
所長が決まった。
学部長は体育学
部を改組して開
設されるスポー
ツ科学部を含め
五人、研究科長
も五人、研究所
長は三人。任期
は、心理学研究
科長(一二年三
月まで)を除き
一一年四月から
二年間。新学部
長、研究科長、
研究所長の名前
専門分野、年齢
(四月一日就任
時)は次の通り。

「第二の建学」に向けて
教育・研究環境を充実

二期目を迎えるにあたり、
この四年間、学長職を支え
てくださった教職員の皆様
に心から御礼申し上げます
とともに、昨年の不祥事で
失った信頼を回復し、本学
の更なる飛躍に向けて新た
な覚悟で諸課題に取り組む
所存です。

及びスポーツを基盤とする
健康科学に対する社会的要
請と人類的課題にチャレン
グし、有為な人材の輩出と
強化します。豊田学舎は
university parkともい

研究環境を整備してきまし
た。一三年完成を目指した
「C-East」計画で、新図書
館を中心とした教育施設を
強化します。豊田学舎は
university parkともい

年度は授業内容や方法の改
善、教員の教育力向上、学
生の就学サポートなどの課
題について三つの小委員会
を設置し、具体的かつ集中
的に取り組んでいます。

伏広治、由佳選手らの協力
を得て、投てき動作の回転
体軸を3D計測映像から推
定した。3D映像取得には
興水研究室と富士ゼロック
スで共同開発された筆狩り
カメラが使用された。この
カメラの技術・性能と、ア
スリートのスキルと形・動
作の関係を「見える化」し
た技術が高く評価された。

▼法学部長 山岸 敬子▽
行政法▽59歳
▼総合政策学部長 由里
宗▽金融論▽51歳
▼経済学部長 中山 恵子
▽経済理論▽51歳

▼経営学部長 ハリス・リ
チャード▽国際コミュニケーション論▽59歳
▼スポーツ科学部長 梅村
義久▽運動生理学▽51歳
▼心理学研究科長 八尋
華那雄▽臨床心理学▽68歳
▼法学研究科長 平川 宗
信▽刑法▽66歳
▼経済学研究科長 桑原
英明▽行政学▽52歳
▼経営学研究科長 梅田
守彦▽会計学▽52歳
▼ビジネス・イノベーション研究科長 伊藤 清道▽
イノベーション・マネジメント▽61歳
▼図書館長 佐藤 隆▽上
代文学▽63歳
▼文化科学研究科長 原
國人▽国語教育▽67歳
▼経済研究所長 釜田 公
良▽公共経済学▽48歳
▼法曹養成研究所長 山田
幸彦▽弁護士実務▽64歳
※次号で新任の学部長、研
究科長、研究所長の抱負と
略歴を紹介する予定です。

安村仁志副学長が再任

「学生・教員・職員の調和を」



安村仁志副学長(写真)が
再任された。新しい任期は
四月一日から二年間。副学
長職は〇四年制定の規程に
基づいており、北川薫学長
が安村副学長を推薦した。

安村副学長は、教養部教
授、教養部長、図書館長、
社会科学研究所長などを歴
任。一〇年四月から副学長
に就任し、北川学長を補佐
するとともに、FD(ファ
カルティ・デベロップメ
ント)委員会の委員長など
を務めてきた。

安村副学長の談話

「I have a dream」中
京大学フィルハーモニー交

響楽団ができることです。
フィルハーモニーとは「調
和を愛する」ということで
す。その意味で、実際の交
響楽団とともに、大学を構
成する学生・教員・職員が
管・弦・打楽器の部分担い
調和を奏で、総合大学の妙
が豊かに発揮されるという
「フィルハーモニー」が実現
することです。一生懸命つ
とめたいと思います」

北川学長、中富
健康科学振興賞
体育学部の北川薫教授
(学長が二〇一〇年度「中
富健康科学振興賞」を受賞
し、三月二十五日、公益財
団法人・中富健康科学振興
財団から表彰を受けた。

藤原孝幸助教
優秀論文発表賞
情報理工学部の藤原孝幸
助教(興水研究室が二月三
日、社団法人電気学会から
「優秀論文発表賞(A賞(EE)
Excellent Presentation
Award)」を受賞した。

学会学生奨励賞受賞
濱川ゼミ生3年連続
情報処理学会第七十三回
全国大会(三月二十四日・

東京工業大学で、情報理
工学部情報システム工学科
四年生三人の論文「配信王
国―仮想空間におけるスト
リーミング動画配信」が
学生奨励賞を受賞した。

三人は上村大輔さん(講
演者)、久野琢也さん、鈴木
翔太さん。受賞論文は濱川
礼准教授と共著で仕上げた。

（敬称略。肩書きは退職時）

夢を実現する努力をしよ
うそれには目標（長期目標
短期目標）を決め しつ
かりとした計画を作ること
そして実行すること そ
かならず実現できる

学部学科別志願者数 (人)

学 部	学 科	募集定員	志願者	前年比(人数)
文	日 本 文	75	832	1,513 +187
	言語表現	75	681	
国際英語	国際英語	80	1,116	1,835 +87
	英米文化	80	719	
国際教養	国際教養	100	1,098	+207
心 理	心 理	165	1,894	+382
現代社会	現代社会	265	2,146	+111
法	法 律	320	2,588	+60
総合政策	総合政策	210	2,103	+274
経 済	経 済	320	2,620	+302
経 営	経 営	320	2,647	+132
情報理工	情報システム工	105	1,244	3,125 +355
	情報メディア工	105	953	
	機械情報工	105	928	
スポーツ科	スポーツ教育	130	2,673	5,724 +1,929
	競技スポーツ科	255	1,093	
	スポーツ健康科	80	1,958	
合 計		2,790	27,293	+4,026

試験区分別志願者数(人)

試験区分	志願者
AO入試	173
推薦入試	2,804
一般入試	13,812
センター試験利用入試	10,244
学園内推薦入試	202
特別入試	58

スポーツ科学部は50%増

試験区分別の志願者は、(全試験平均)だった。試験区分別の志願者は、(全試験平均)だった。

2011年度入試

志願者2万7293人
前年を4026人上回る

本学の二〇一一年度入学生試験の総志願者は、十月のAO入試から三月十七日に合格発表を行った後期入試までの合計で、二七、二九三人で、前年を四、〇二六人(一七%)上回った。

試験会場は本学(名古屋)試験の総志願者は、十月のAO入試一七三人、推薦入試二、八〇四人、一般入試一三、八二二人、センター試験利用入試一〇、二四四人、学園内推薦二〇二人、特別入試五八人。募集定員に対する倍率は九・八倍に上った。

試験区分別の志願者は、(全試験平均)だった。

高塚 雅さん
博士(文学)
本学文学研究科博士課程修了▽大宰治論
中沢 まゆ子さん

堀 喜文さん
博士(商学)
本学商学研究科博士課程修了▽起業家育成と起業家教育

野渡 正博さん
玉川大学教授▽玉川大学工学研究科博士課程修了▽インダストリアルチームワークデザインミックスに関する総合的研究

高瀬 由嗣さん
明治大学准教授▽本学文学研究科博士課程単位修得満期退学▽ロールシヤッハ運動反応の内容分析に基づいた精神病理学定定の試み

博士(文学)
本学文学研究科博士課程修了▽大宰治論
中沢 まゆ子さん

堀 喜文さん
博士(商学)
本学商学研究科博士課程修了▽起業家育成と起業家教育

野渡 正博さん
玉川大学教授▽玉川大学工学研究科博士課程修了▽インダストリアルチームワークデザインミックスに関する総合的研究

高瀬 由嗣さん
明治大学准教授▽本学文学研究科博士課程単位修得満期退学▽ロールシヤッハ運動反応の内容分析に基づいた精神病理学定定の試み

博士(文学)
本学文学研究科博士課程修了▽大宰治論
中沢 まゆ子さん

堀 喜文さん
博士(商学)
本学商学研究科博士課程修了▽起業家育成と起業家教育

野渡 正博さん
玉川大学教授▽玉川大学工学研究科博士課程修了▽インダストリアルチームワークデザインミックスに関する総合的研究

高瀬 由嗣さん
明治大学准教授▽本学文学研究科博士課程単位修得満期退学▽ロールシヤッハ運動反応の内容分析に基づいた精神病理学定定の試み

9人に博士学位授与

博士(文学)
本学文学研究科博士課程修了▽大宰治論
中沢 まゆ子さん

堀 喜文さん
博士(商学)
本学商学研究科博士課程修了▽起業家育成と起業家教育

野渡 正博さん
玉川大学教授▽玉川大学工学研究科博士課程修了▽インダストリアルチームワークデザインミックスに関する総合的研究

高瀬 由嗣さん
明治大学准教授▽本学文学研究科博士課程単位修得満期退学▽ロールシヤッハ運動反応の内容分析に基づいた精神病理学定定の試み

博士(文学)
本学文学研究科博士課程修了▽大宰治論
中沢 まゆ子さん

堀 喜文さん
博士(商学)
本学商学研究科博士課程修了▽起業家育成と起業家教育

野渡 正博さん
玉川大学教授▽玉川大学工学研究科博士課程修了▽インダストリアルチームワークデザインミックスに関する総合的研究

高瀬 由嗣さん
明治大学准教授▽本学文学研究科博士課程単位修得満期退学▽ロールシヤッハ運動反応の内容分析に基づいた精神病理学定定の試み

この頃新聞を読んで良い。笑顔を見て、いやな話題は少なく、悲しい事の方が多い様に思える。そんな時は、出来るだけ笑顔で、夢と希望をもって学生生活を満喫してほしい。



笑顔を忘れずに
中山 光子
体育学部教授

私の学生時代の友人らは、たちで、会って自作自演の定年を越えてから交流を益々盛んにしている。学生時代に理想を語り合い、よく遊びよく学んだライバル、だと考えている。



ライバルこそ有益
勝亦 紘一
体育学部教授

トレーニングにより選手。しかし問題はどのような競技力が高まる。これは人が刺激に適応していく能力を応用したものだ。この刺激の適応により人は変わ



人は変えられる
から面白い
室伏 重信
体育学部教授

人の一生は長いようである。目標のない努力は徒らに短い。貴重な一生を、劣に終わり、努力のない目標は心に空虚をもたらさないためには、目標を立てて努力することが肝要で



目標は控えめ
努力は強めに
山本 高司
体育学部教授

人の一生は長いようである。目標のない努力は徒らに短い。貴重な一生を、劣に終わり、努力のない目標は心に空虚をもたらさないためには、目標を立てて努力することが肝要で

学部別の志願者(上表)は、十一学部全てで前年を上回った。

二〇一一年度一般入試、センター試験利用入試から「インターネット出願の受験料割引(Net割引)を実施した。

「Net割引」は、願書受付業務の簡略化と効率化を推進することができた。

了▽中国農村金融に関する一考察
博士(認知科学)
近藤 秀樹さん

九州工業大学研究員▽本学情報科学研究科博士課程修了▽PC上での網羅的な活動履歴の利用の認知過程の研究

坂田ゼミ生 携帯社会研究で入賞

総合政策学部坂田ゼミ(担当:坂田隆准教授)の二チームが三月五日、NTTドコモモバイル社会研究所主催「ケータイ社会研究レポートコンテスト」の本選プレゼン大会に出場し、両チームとも大学部門で入賞した。発表テーマは「四十代のマナーモード力向上」得ノリ!の提案」と「孫の手のような便利さを」。

博士(文学)
本学文学研究科博士課程修了▽大宰治論
中沢 まゆ子さん

堀 喜文さん
博士(商学)
本学商学研究科博士課程修了▽起業家育成と起業家教育

野渡 正博さん
玉川大学教授▽玉川大学工学研究科博士課程修了▽インダストリアルチームワークデザインミックスに関する総合的研究

高瀬 由嗣さん
明治大学准教授▽本学文学研究科博士課程単位修得満期退学▽ロールシヤッハ運動反応の内容分析に基づいた精神病理学定定の試み

資格対策講座 国家試験等合格者 (人)

	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	全国平均 合格率
行政書士	24	39	31	77	21	6.6%
宅地建物取引主任者	267	232	214	239	383	15.2%
社会保険労務士	13	23	9	20	22	8.6%
国内旅行管理者	52	89	95	84	43	32.8%
総合旅行管理者	41	55	48	30	40	23.7%
通関士	4	3	9	2	8	9.8%
ITパスポート	17	45	33	50	21	51.9%
2級FP技能士	47	43	93	101	84	37.0%
基本情報技術者	6	23	19	16	4	23.4%
公認会計士2次	0	0	1	0	1	
合計	471	552	552	619	627	
公務員 (国家I種・II種/地方上級/ 国税専門官/裁判所事務官)	37	84	92	113	130	

注①:合格者数は本学資格対策講座を受講した現役学生を対象に集計。
注②:10年度の合格者数は3月1日現在の判明分。

2010年度
国家試験

現役合格627人に

公務員職は過去最高

二〇一〇年度各種国家資格試験の最終的な合格者数(現役学生)がまとまった。本学の合格者は、いずれも資格センターが学内で開講している対策講座を受講した。一〇年度は六百二十七人と、〇九年度より八人増だった。対策講座を開講した九九年から一度も前年を下回ることなく、合格者の増加傾向が続いている。資格別では、宅地建物取引主任者、社会保険労務士の試験は大学ランキング一位の合格者数を出した。過去五年連続で二百人超だった宅地建物取引主任者は、初めて三百人の大台を突破し、三百八十三人が合格した。社会保険労務士は全国の学生合格者七十六人のうち三十二人(二八・九%)を本学が占めた。

一方、一〇年度主要公務員採用試験の現役学生の合格者も、十月一日現在の集計より四人増え、計百三十一人になった。

合格者の内訳は国家I種(法文系)三人(前年三人)、国家II種三十二人(同三十八人)、地方上級職四十二人(同二十九人)、国税専門官四十人(同四十人)、裁判所事務官十三人(同十三人)。地方公務員などの合格者も年々増えており、今年度は市役所などの地方公務員

秘書技能講座に
文部科学大臣賞

受講生の好成績で

本学は、秘書技能検定対策講座の受講生が一〇年度試験で優秀な成績を収めたことが認められ、文部科学大臣賞を獲得した。

文部科学大臣賞は、団体受験を実施した大学・高校・企業で、それぞれ一団体が選ばれる最高位の賞。一〇年度は千九百二十一団体が受験し、うち本学を含む三団体が受賞した。

教員採用合格者
既卒は148人

一〇年度教員採用試験で、既卒者の合格状況を教務課が一月末現在で集計(判明)したところ、

分)したところ、合格者数は百四十八人と、〇九年度(百五十二人)より五人減った。

内訳は、小学校二十四人(〇九年度 二十九人)、中学校六十四人(五十四人)、高校三十四人(三十九人)など。教科別では、保健体育が中学高校で七十三人(六十五人)と多かった。

現役学生の合格者数は、四十四人(複数合格を除く、実人数は三十九人)に上り、〇九年度の二十五人(実人数二十四人)を大幅に上回ることがすでにわかってい

3年生向け 企業セミナー

延べ2260人参加

二〇一二年三月に卒業予定の三年生を対象にしたキャリアセンター主催の「中京大学企業セミナー2012」が二月三、四日の二日間、名古屋市中熱田区の名古屋国際会議場イベントホールで開催された。

各業種代表する249社



大ホールの企業ブースを回る学生

学外の大ホールを会場にして本学が独自に開催するのは四年目となる。出展した企業は、東海旅客鉄道、NTTドコモ、三菱東京UFJ銀行、新日本製鐵、豊田通商グループ、名古屋サークルKサンクスなど、各業種を代表する大手

企業や有望な中堅企業が網羅された。初日は百二十四社、二日目は百二十五社がブースを設け、昨年(二日間二百五十九社)とほぼ同規模となった。

会場に集まった三年生は、初日が千二百三十七人、二日目も千二百三十三人に上った。

今春の卒業生が景気低迷の影響で厳しい就職環境だったこともあり、スーツ姿で参加した学生の眼差しは真剣そのもの。各ブースを次々と回り、企業の担当者の説明を聞き、積極的に質問する姿が見られた。企業

初の就業力育成セミナー
早期離職の抑制を目指す

キャリアセンターは、二〇一一年三月卒業見込みの学生を対象に、「就業前社会人基礎力向上講座」を実施した。一月十九・二十日の四日間で約百五十人が受講した。

社会人基礎力の向上を通して就業力を育成することの取り組みは、早期離職を抑制すること、将来のキャリア形成の道筋をつけることを目的に、今年初めて行われた。同講座のプログラム

の担当者からは「学生の参加人数がとて多く、熱意ある質疑も見られ、大変貴重な出会いになった」「就職活動に熱心な学生さんが多く、意識の高さを感じた」など、好意的な感想が寄せられた。

学内を会場にした三年生向け企業セミナーは、名古屋、豊田キャンパスで二月末から三月初めの六日間に計約六十社が参加するなど、順次開催された。

は、企業等の新人社員研修で実績を持つ企業と共同で開発。①いよいよ仕事が始まる、②仕事を覚えたての頃、③仕事の山場、④結果・成果が出る頃、の四つ

のステップを演習形式で進めた。受講した大竹徹さん(総合政策4)は「入社後に直面する問題に対し、どう対処すべきかを様々なケースで学ぶことができた。四月からは実践で生かしていきたい」と感想を述べた。

同講座は、一〇年度文部科学省の「大学生の就業力育成支援事業」に採択された「無業卒業と早期離職を低減する支援体制構築」の一環として行われた。

課題を討議する学生



学生ビジネスアイデア部門

佐伯拓郎さん、保田涼佑さん

調子外れ改善アプリ
とオンライン商店街

「大学発ベンチャービジネス
スラングランプリ」の学
生ビジネスアイデア部門で、
情報科学研究科メディア科
学専攻修士二年の佐伯拓郎
と保田涼佑さんが受賞を
喜びました。

受賞を喜び佐伯さん(左)と
保田さん

専攻分野で 各賞を受賞



賞状を手にする久原さん(左)と山本さん

ヒューマンコミュニケーション賞

久原政彦さん、山本恭太さんら

歩行リハビリ
支援システム

情報科学研究科の久原政彦さん(博士3)、山本恭太さん(修士1)らの研究チームが、電子情報通信学会のHCGシンポジウム2

010(十二月十五・十七日、宮崎)でヒューマンコミュニケーション賞を受賞した。研究題目は「聴覚提示を用いた軌型歩行支援システム」の提案と試作。医療

従事者や患者の意見を取り入れ、医療現場で活用するための様々な工夫を施したことが高く評価された。久原さんは「マルチメディアの活用技術とモノづくりの経験を最大限に生かすことができた。これからの人の役に立つ研究を続けていきたい」と話している。同賞の受賞は、久原さん

従事者や患者の意見を取り入れ、医療現場で活用するための様々な工夫を施したことが高く評価された。

CADコンテストで3位

山川隼輝さんら研究室チーム



山川さん

情報理工学部機械情報工学科・生命システム工学科

身体システム工学科の長谷川純一教授・瀧岡志准教授の研究チームが、日本医画像工学会の第二回CADコンテストで三位の成績を収め、一〇年十二月十五

山本さんが、情報理工学部「データ・仮想環境基礎研究」の伊藤誠教授、遠藤淳准教授と共同研究し、マルチメディア・仮想環境基礎研究会に発表した共著論文が高く評価されたことによる。

日、表彰された。

画像診断(CAD)プログラムは、CT像からの転移性肝臓がんの自動検出を課題に参加した。長谷川研究室は生命システム工学科四年

優秀論文発表賞

田中成彦さん



田中さん

情報科学研究科メディア科学専攻修士課程一年の田中成彦さんは生命システム工学科の優秀卒業研究発表会でもコンテストの成果を報告し最優秀賞を獲得した。

中成彦さんは一月二十日、(社)電気学会の一年一度優秀論文発表賞を獲得した。論文は「共起ヒストグラムによる画像の周波数構造推定とJPEGブロックノイズ分析への応用」。興永大和教授の指導を受け、三十五歳未満の若手研究者を対象とした部門で受賞した。

2011年度 在学生の学費

(単位:円)

項目	年次	1年生	2年生	3年生	4年生
授業料	入学金	200,000			
	現代社会・法・経済学部	745,000	755,000	755,000	760,000
	文学部	765,000	775,000	775,000	780,000
	国際英語学部(国際英語)	775,000	785,000	785,000	790,000
	国際英語学部(英米文化)	765,000	775,000	775,000	780,000
	国際教養学部	795,000	805,000	805,000	810,000
	心理学部	800,000	810,000	810,000	815,000
	総合政策学部	795,000	805,000	805,000	810,000
	経営学部	745,000	755,000	755,000	760,000
	情報理工学部	875,000	885,000	885,000	890,000
	体育学部		840,000	840,000	845,000
	スポーツ科学部	830,000			
	現代社会・法・経済学部	230,000	230,000	230,000	225,000
教育充実費	文学部	230,000	230,000	230,000	225,000
	国際英語学部(国際英語)	280,000	280,000	280,000	275,000
	国際英語学部(英米文化)	240,000	240,000	240,000	235,000
	国際教養学部	240,000	240,000	240,000	235,000
	心理学部	275,000	275,000	275,000	270,000
	総合政策学部	230,000	230,000	230,000	225,000
	経営学部	230,000	230,000	230,000	225,000
	情報理工学部(情報システム工・情報知能)	310,000	310,000	310,000	305,000
	情報理工学部(情報メディア工)	345,000	345,000	345,000	340,000
	情報理工学部(機械情報工)	345,000	345,000	345,000	340,000
	体育学部		300,000	300,000	295,000
	スポーツ科学部	300,000			
	特別施設設備費*	50,000	50,000	50,000	50,000
実験実習費	心理学部	30,000	10,000	10,000	10,000
	経営学部	30,000			
	情報理工学部(情報システム工・情報知能)	60,000	60,000	60,000	60,000
	情報理工学部(情報メディア工)	95,000	60,000	60,000	60,000
	情報理工学部(機械情報工)	60,000	60,000	60,000	60,000
	体育学部		20,000	20,000	20,000
	スポーツ科学部	40,000			
	文学部	6,000			
	国際英語学部(国際英語)	280,000	370,000		
	現代社会・法・経済学部	1,175,000	985,000	985,000	985,000
	文学部	1,201,000	1,005,000	1,005,000	1,005,000
	国際英語学部(国際英語)	1,535,000	1,435,000	1,065,000	1,065,000
	国際英語学部(英米文化)	1,205,000	1,015,000	1,015,000	1,015,000
合計	国際教養学部	1,235,000	1,045,000	1,045,000	1,045,000
	心理学部	1,305,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000
	総合政策学部	1,225,000	1,035,000	1,035,000	1,035,000
	経営学部	1,205,000	985,000	985,000	985,000
	情報理工学部(情報システム工・情報知能)	1,445,000	1,255,000	1,255,000	1,255,000
	情報理工学部(情報メディア工)	1,515,000	1,290,000	1,290,000	1,290,000
	情報理工学部(機械情報工)	1,480,000	1,290,000	1,290,000	1,290,000
	体育学部		1,210,000	1,210,000	1,210,000
	スポーツ科学部	1,420,000			
	オリエンテーション実習費				
	海外研修費				
	現代社会・法・経済学部	1,175,000	985,000	985,000	985,000
	文学部	1,201,000	1,005,000	1,005,000	1,005,000

*2～4年生は「体育学部特別施設設備費」

交換留学制度

本学は学生の交換留学制度をより充実させるため、一月十一日、オーストラリアのサンシャインコースト大学(クイーンズランド州)と「交換留学に関する個別協定を締結した。二月十一日には国際英語学部が一人が一年間の交換留学生として出発した。

個別協定16校に

本学が個別協定を結んだ海外の大学は十六校、オーストラリアでは、グリフィス大学(クイーンズランド州)、南オーストラリア大学(南オーストラリア州)に次いで三校目になる。

本学の交換留学制度は「SEP (国際学生交換プログラム)」が中心で、アメリカへの留学が多数を占めており、オーストラリアへの留学は過去五年間で三人だった。今回の個別協定で英語圏の留学先の選択肢が広がった。

サンシャインコースト大

豪サンシャインコースト大と締結

社会人基礎力育成グランプリ

決勝大会で「準大賞」

宮川ゼミ3年生18人

経済産業省の「社会人基礎力育成グランプリ2011」決勝大会が三月九日、東京・大手町の日経ホールで開催され、中部地区代表の本学総合政策学部宮川プロジェクト研究(ゼミ、担当・宮川正裕教授)が、大会銀メダルにあたる「準大賞」を受賞した。

同グランプリ決勝大会は、

全国百大学のチームによる

地区予選大会で優秀な成績

を収めた八大学のチームが

競った。学生がゼミ・研

究・授業などを通して課題

に取り組み、成長した様子

を発表し、企業幹部らが社

会人基礎力育成の成果を審

査した。社会人基礎力大賞

学との交流は、国際英語学部国際英語学科が海外研修先として学生を派遣した二〇〇八年から始まり、親交を深めてきた。

サンシャインコースト大

学はビジネス、人文、自然

科学の三学部を設置。留学

生の受け入れも積極的で、

国際センター

NEWS

セメスター留学 帰国報告会

11年度実施概要説明会も



後輩たちに留学の体験と意義を語る帰国学生

国際センターはセメスター留学の二〇一〇年度秋学期派遣学生の帰国報告会と、

一年度の実施概要説明会

を二月十八日、同センター

内のラウンジで行った。一

は、二〇一〇年四月から十

二月まで大学内のレストラ

ンの経営改善に協力すると

いう産学連携の課題解決型

プロジェクトに取り組

り組んできた。

決勝大会では、

を公表し、

全国レベル

で高い評価

を得た。

企業幹部らに研

究成果を発表

する学生



準大賞受賞を喜ぶ宮川教授(左端)とゼミ生



企業幹部らに研究成果を発表する学生

Works Published

著書紹介

学ぶ楽しさを実感
できる授業の創造

協同教育実践資料13

杉江 修治監修

日韓外交正常化

問題資料

基礎資料編第一期

浅野 豊美他編著

李 東俊

財政改革の衝撃

一待つも地獄、進むも

地獄の日本経済

水谷 研治著

本書は、バズ学習をベ

ースとした協同的な学び

の追求を五十年にわたつ

て一貫して重ねてきた土

岐市立泉中学校の最近の

新しい挑戦の集積である。

この学校では、すでに定

着した協同の方法にふき

わしい教材開発を重ね、

生徒のより主体的な学び

を促すことを実践の課題

としてきた。

監修者は国際教養学部

教授。泉中学校の実践づ

くりには約三十年にわた

つてかかわってきた。

一粒書房刊。税込二、六

二五円。



水谷研治

財政改革の衝撃

一待つも地獄、進むも

地獄の日本経済

水谷 研治著

我が国の財政は破綻状

態である。しかし破綻が

表面化していないため今

後も大幅な赤字を続け、

将来、国は借金地獄に陥

り、悪性インフレのため

に国民生活は急落を続け

ることになる。それを

回避するためには、国の

借金を削減する財政改革

が必要である。それが大

不況を招くことを覚悟の

うえで我々が徹底した支

出の削減と大増税を受け

編著者は国際教養学部
教授(浅野)、外国人客
員研究員(李)。現代史
料出版刊。全九巻で税込
料出版刊。全九巻で税込

教授(浅野)、外国人客
員研究員(李)。現代史
料出版刊。全九巻で税込
料出版刊。全九巻で税込

税二、六八〇円。

〇年度にセメスター留学した学生は二十四人で、ウィスコンシン大学ラクロス校(アメリカ)、トロント大学(カナダ)、トンプソンリバース大学(カナダ)の三校で語学と多様な文化を学んだ。報告会では、三人の帰国生が留学を通して学んだことや苦労した点などを説明した。留学に関心を持つ後輩たち二十人が熱心に聞き入っていた。

一年度は、イギリス・イーストアングリア大学とエクセター大学が派遣先に加わり五校で実施される。学生は海外大学付属の語学学校に通い、各校独自の英語力向上プログラムを受ける。期間は一〇年度と同じ八月下旬〜十二月下旬。募集期間は四月上旬から。詳細は国際センターまで。

●英米文化学科

学生運用英語サイト開設

エッセイ、映画レビュー、TOEIC・TOEFL対策



国際英語学部英米文化学科は二〇一〇年秋に、学生たちが運用する全文英語のウェブサイト「Eigo Daily (英語デイリー)」を、英米

文化学科のウェブサイト内に開設した。

Eigo Dailyは、学生が書いたエッセイやTOEIC・TOEFL対策を含めた英語

学習のアドバイス、話題の映画や本のレビューなど、学生たちにとって興味深いコンテンツが掲載されている。学生が主となって英文を書いているため、一般の英語ウェブサイトよりも親しみやすく、分かりやすく書かれている。楽しみながら英語力の向上を図れるサイトになっている。

構想段階から関わってきた勝田梨月さん、千葉今日香さん(ともに2年)は

「これからも様々な記事を掲載し、親しみやすいサイト、たくさんの方が訪れるサイトにしたい」「他学部の学生や一般の皆さんもぜひご覧ください」と話している。

●国際教養学部

留学体験を発表

国際教養学部は二月二日、二〇一〇年度秋学期に語学留学した二年生が現地

で学び、体験した内容を発表する「海外課題研究報告会」を開いた。代表の五

チームが①自分に課した課題と成果、②異文化との出会いと理解、③学習と生活をめぐる概況などについて発表した。半年後に留学



留学先で何を学び、体験したかを発表する学生たち

学、スペイン(サラゴサ大学)、ドイツ(マールブルク

●総合政策学部

プロジェクト研究報告会

予選突破7チームがプレゼン

学生がテーマを設定し、課題を解決していく総合政策学部の実践科目「プロジェクト研究」(他学部の演習に相当)の最終報告会が一月十四日、名古屋キャンパスで開かれた。

発表者は二度の予選を勝ち抜いた三年生七チームで、二年間の研究成果を同学部の教員や学生、審査員として招待した企業の関係者にプレゼンテーションした。最優秀チームに選ばれたのは坂田プロジェクト研究(指導教員:坂田隆文准教授)。実践型マーケティング活動を通じた社会基礎力の向上」のテーマで産学連携の商品企画について報告した。

プロジェクト研究報告会は四回目。毎年、学生が運営委員会を組織し、企画や準備、当日の進行を担当している。今回はこれまでで一番多い七十人の学生が運営に携わった。



最優秀チームに選ばれた坂田プロジェクト研究

(上海大学、蘇州大学)の五カ国に留学し、提携先の大学で語学研修プログラムを受けた。

海外課題研究は、二年生秋学期に一セメスター(一学期間) 語学留学する同学部の演習科目。留学の効果により高めるために、二年

2010年度 体育会功労者表彰

個人39人と7団体

体育会(高橋繁治会長)は十二月十八日、国際大会に出場した選手と全国大会個人三位または団体ベスト4以上の成績を収めた個人三十九人と七団体を、体育会の発展に貢献した功労者として表彰した。表彰されたのは次の皆さん。(敬称略)

個人の部

陸上競技部 荒木崇裕、小野祥子、久保博規、山下洸(体育4)、杉本隆、田口博崇、徳岡沙織、舟瀬勇太(体育3)、市川華菜、加藤晴香、河澄真子、中村明彦、和戸達哉(体育2)、桐山智衣、三輪将之、初木勝吾、山本聖途、山元隼(体育1) 水泳部 瀬田寛人、長谷川菜月(体育4)、白井裕樹、富田尚弥(体育3)、伊藤健太、則武寛唯(体育2)、小池隆志、末永京香(体育1) ソフトテニス部 藤本晃生(体育1) スケート部 小塚崇彦(体育4)、清水小百合(経営4)、浅田真央、無良崇人(体育2)、大嶽涼香(現代社会2)、世界明斗(体育1) 自転車競技部

団体の部

根未来(体育2) ソフトボール部 男子 秋屋一樹、伊藤圭佑、岩瀬功、岡田倫明(体育4)、青柳守、石原健詞、大塚桂子、根津啓太、望月孝典、由久保健(体育3)、嶋田稔貴(経営3)、小池昌弘、宮平佳太、山本佑馬(体育2)、宮地達也(情報2)、杉本尚樹、津深悠平、三島知也、山田将也、和田隆太(体育1)、下郷ひかる(健康1) アルティメット部 男子 石走卓也、古庄潤平、柴田晃一(体育4)、須崎立也、堀越博志、現代社会4、田中孝明(体育3)、安江成樹(現代社会3)、浅井優介、荒川太陽、馬瀬開、近藤信吾、竹内裕平、田邊圭祐、野木啓太、花本直也(体育2)、甲斐昌平(健康2)、山田大輔(現代社会2)、河野恭平、酒井征照、中野翔太、長谷翔太、長谷川和哉、水野大輔(体育1)、一力俊雄(健康1) 同女子 稲垣和華、小林久美(体育4)、大村ひろみ、風岡愛、田中花奈、出来香織、成瀬祥子、早川麻衣子、久田菜未、平井美帆、福沢舞子(健康4)、新井真菜、美瀬頼子、丸山由紀、水野江里加(健康3)、川崎愛里沙、河野雅、木村友紀、山尾久美子(体育2)、岡田夏実、加藤友希、北村夏美、鈴木里奈(体育1)

新執行部 飛躍誓う

体育会



第55代 任期2010年11月から1年間

幹事長・各務優太(体育3) 剣道部
 ▽副幹事長兼企画運営局長・井上貴裕(体育3) 硬式野球部▽副幹事長兼総務担当局長・深尾江莉香(心理3) 空手道部▽会計担当局長・和田千穂(日本文学3) ソフトテニス部▽広報担当局長・浅井優介(体育2) アルティメット部▽安全対策局長・小菅ゆかり(健康2) チアリーディング部▽編集担当局長・中西佑輔(体育2) 陸上競技部▽渉外担当局長兼監事・藤村卓弥(法律2) 少林寺拳法部▽企画運営局・福井健治(体育1) 準硬式野球部

〈敬称略〉

文化会



第57代 任期2010年12月から1年間

幹事長・三浦悠(法律3) 漫画研究会
 ▽副幹事長・有竹悟(経済3) 囲碁倶楽部▽学術委員長・古川諒(心理3) 児童文化研究会▽芸文委員長・重野峻輔(言語表現3) 司会放送部▽豊田委員長・市川和樹(情報知能3) 演劇部②BEGIN THE KID▽会計局長・田口将伍(経営3) 自然科学研究会▽企画運営局長・日比理貴(英米文化3) 吹奏楽団▽総務局長・保屋野友倫(経営2) フォークソングクラブ▽豊田役員総務・高津可菜(現代社

〈敬称略〉

変化を恐れず見直し クラブの活動を発信

幹事長 三浦 悠(法律3)



漫画研究会

十二月十日に発足した第
 五十七代文化会執行部は、
 これまで築きあげてきた伝
 統を守りつつも、柔軟な対
 応ができる体制にしていき
 たいと考えている。変化を
 恐れることなく業務の見直
 しを行い、良いものを次代
 へついでに引き継いでいくことがで
 きるよう努力していくつも
 りだ。
 新たに広報担当の役職を
 加え、より積極的に各クラ
 ブの発表や活動内容を発信
 していく。

輝かしい活躍の歴史 積み重ねに全力投球

幹事長 各務 優太(体育3)



剣道部

第五十五代体育会幹事会
 は、十一月十七日の役員改
 選で正式に発足した。今一
 度、幹事会の存在意味、役
 割をよく考え、体育会をよ
 り充実させるために、役員
 十二人を合わせて活動
 していく。その中で私は、
 待っている。

輪になって真剣討論 参加179人、絆強める



役職別会議で意見を交わす学生たち

文化会は二月二十一
 十三日、岐阜県下呂市で冬
 季リーダーズキャンプを行
 った。今年はテーマに「三
 百六十度交流」を掲げ、部
 長・会計・一般に分かれた
 一

「交流」テーマに リーダーズキャンプ

チーム全員が協力 共通課題プログラムも



飲酒のデメリットや危険性を学ぶ学生たち

体育会は二月十六
 日、静岡県掛川市で第四
 四回リーダーズキャンプを
 した。

一日目はビール工場を見
 学し、飲酒のデメリットや
 危険性を学んだ。二日目は
 チーム全員が協力して共通
 の課題に取り組むチームビ
 ルディングプログラムを行
 い、普段がかわりのない他
 クラブとの交流を深めた。
 また、それぞれのクラブの
 主将主務から所属クラブの
 成績や抱負などの紹介があ
 り、より深く他クラブのこ
 とを知ることができた。
 今回の経験や先輩方が築
 いてきたものを生かし、今
 後の活動をより充実させ
 ていきたい。
 (広報担当局長・体育2・
 浅井優介)

役職別会議と文化会会員同
 士の交流を主目的とした。
 一日目の役職別会議では、
 「よりよい自己PR・部活
 PR」「良い部活とは何か」
 について部活・学年の枠を
 越え、皆が真剣に話し合っ
 た。二、三日目はウォーク
 ラリーなどで交流を深めた。
 今回は参加者が百七十九
 人と例年より多く、部同士
 の絆が強くなったと思う。
 リーダーズキャンプを通
 じて得た人間関係と経験が、
 今後の部活動に良い影響と
 なることを役員一同願っ
 ている。
 (広報局長・法2・原田
 駿二)

「僕らの音」感動の演奏

ギターアンサンブル

ギターアンサンブルは十二月三日、名古屋・天白文

化小劇場で定期演奏会を開催した。一年間の集大成となるステージでは、二十人の部員全員による全体合奏や、四人以下で演奏する小編成など全十三ステージ、計十四曲を演奏した。



部員全員による全体合奏

日頃の練習成果を十分に発揮でき、お客様から感謝の言葉をいただいた。「僕らの音」でお客様に感動を与えるという目標を達成できたと実感している。部員一同感謝の気持ちでいっぱい。

(経営3・杉原 匠)

THE BEGIN

私たちがTHE BEGIN

E K I Dは十二月二十五、二十六日、名古屋・天白のナビロフトで、二十代目卒業公演を催した。タイトル

卒業公演、迫力アクション



丸となり、最高の締めくくりにできた。

(現代社会 4・宮下 賢人)

迫力のある演技を披露した部員たち

文化会クラブ発表会

1年間の集大成

第49回

梅村学園美術展

書、写真、絵画の約100点展示

第四十九回梅村学園美術展が二月八・十三日、名古屋博物館で開かれた。

中京大学と中京大中京高校それぞれの書道部、写真部、美術部による合同美術展で、書、写真、絵画の三分野合計約百作品が展示された。

写真部



「紅葉」服部直樹さんの作品 (経済4)

テーマ作品と自由作品の一人二作品を出展した。テ

美術部

(経営2・杉本 凜斗)

抽象画や動物画、風景画など、それぞれの持つ自由な感性で制作した。画題だけでなく、タイトルにも気



「なかま」中島知美さんの作品 (言語表現2)

去年と同様、四年生の賛助もあり、充実した内容で作品を展開できた。多くの方に足を運んでいただけたことが何より嬉しかった。

得意の書体で力強く書かれた作品



とを今後の作品に生かしていきたい。

(言語表現2・中島 知美)

書道部

テーマ作品は、それぞれ学年でテーマを定め、感性の違いを表現した。自由作品はこれまでに撮影したものから選び、部員一人ひとりの個性を生きて表現した。来場者の方から「作者の感性が伝わってきて面白い」などの感想をいただいた。

この美術展で得たこと、学んだことを生かし、今後の活動につなげていきたい。

(総合政策2・真野 沙織)

他大学と論文大会



他大学からの質問に答える一年生部員

年生が中心となつて活躍する最初の場として位置づけられている。

会計学研究会

会計学研究会は十二月十二日、第八十回愛知ブロック学生会計学研究会に出場した。この研究会は、愛知大学・名古屋商科大学と共同で、秋二回開催する論文大会で、秋大会は一、二

「会計基準の歴史」についての論文を発表した。他大学からの質問に対してしっかりと対応し、他大学の論文発表にも盛んに質問を行うことで、一層知識を深めることができた。とても有意義な論文大会となった。

(経営3・山内 啓示)

音楽でコミュニケーション

吹奏楽団

吹奏楽団は十二月十八日、愛知県産業労働センターウインクあいちで第千七回



定期演奏会(写真)を行った。今年は団目標を「会話に掛け、私たちと関わる全ての方と音楽を通してコミュニケーションすること」を心がけて活動してきた。

一年間の集大成となる演奏会で、たくさんのお客様に楽しんでいただけたステージを披露でき、大盛況だった。ご協力くださった方々、お客様に団員一同、感謝の気持ちでいっぱい。

(英米文化3・日比理 貴)

十七弦で一味違う演奏

和楽部

和楽部は十二月十一日、名古屋キャンパスで定期演奏会(写真)を開催し、琴・三



味線合同で一曲の計八曲を演奏した。三味線の唄は、日頃ご指導いただいている先生にお願いし、今年は十七弦を使ったので、昨年と違った演奏ができたと思う。

この演奏会で学んだことをこれらの活動に生かし、良い音楽を作り上げていくとともに、和楽の良さをより多くの方に知っていただけるように努めていきたい。

(言語表現2・末沢 恵美)

卒業制作展 力作を発表

書道作品や
メディアアート

文学部と情報理工学部情報メディア工学科の四年生が卒業制作展を行い、四年間学んだ集大成として、それぞれ書道作品、メディアアート作品を発表した。

文学部

書道科の教員免許取得見込者と書道ゼミナール履修生、書道部四年生による合同展として、一月十二



①書道作品が並ぶ展示会場、②故事成語「矛盾」を擬人化した3DCGアニメーション

学生防犯グループAPP

「ボランティア団体」助成採択

中京大学、名城大学、名古屋女子大学の学生有志による防犯ボランティア・APP（愛知・パトロール・ピーポーの略）が十二月一

日、財団法人学生サポートセンターの「学生ボランティア団体」助成に採択された。

一〇年九月に発足し、愛知県警と昭和警察署の協力を得て、愛知県内の犯罪を減らすための防犯活動を大学周辺を中心に定期的に実施

行われ、助成金として十万円が贈られた。APPは二〇

環境サークル・NEOは、一月十一・十二日、フィリピンの貧しい子どもたちの支援を目的に「書き損じハガキ回収キャンペーン」を名古屋キャンパスで実施した。NEOのメンバー八人が八時三十分から九時までの三十分、学生支援室窓

口や学生食堂などハガキ所で、回収したハガキは、NP法人アジア日本相互交流

「書き損じハガキ」キャンペーン

環境サークル・NEOは、一月十一・十二日、フィリピンの貧しい子どもたちの支援を目的に「書き損じハガキ回収キャンペーン」を名古屋キャンパスで実施した。NEOのメンバー八人が八時三十分から九時までの三十分、学生支援室窓

環境サークル・NEO

メディア工学科の中で選ばれた学生が、光や音を

メディア工学科

二月十三・十七日、名古屋キャンパス・アートギャラリー・C・スクエアで一般公開した。

十六日、愛知芸術文化センターで行われた。漢字、かな、詩などの作品を一人三十四点出展。色がみや扇に書いた作品もあり、計四十九点の力作が会場に並んだ。

駆使したインスタレーション、3DCGのアニメーションなど、視覚と聴覚を刺激する作品を発表した。学生一人ひとりの個性と制作スタイルが伝わってくる作品展となった。

短期大学部 最後の卒業式



三重中京大学短期大学部の二〇年度卒業式が三月二十三日、キャンパス内の体育館で挙行され、百三十四

134人が巣立った短期大学部最後の卒業式

三重中京大学ニュース

人（こども学科七十四人、食物栄養学科六十人）が社会に巣立った。

今年度末の閉学に伴って最後となった卒業式は、例年通り三重中京大学と大学院と合同で行われた。佐藤昭学長の式辞、梅村清英副理事長の祝辞に続いて、佐藤学長から各学科の卒業生代表者に学位記が授与された。また、学長賞や学科長賞、学術優秀賞、同窓会長賞などの表彰も行われた。

式典後は、学友会主催の謝恩会が松阪市内のホテルで開かれた。

同短期大学部は一九六四年（昭和三十九年）、保育科と家政科の二学科制の松阪女子短期大学として開学。これまでに一万六千人を社



74人がミュージカル

こども学科

三重中京大学短期大学部こども学科二年生が十二月二十三日、松阪市の松阪コミュニケーション文化センターで自作のミュージカル「スズと野獣のさがしもの」を上演した。学生生活の集大成として、毎年一回上演する創作ミュージカルは、今回で十三回目。二年生全員（七十四人）が、内気な少女と嫌われ者の野獣が未知の世界を一緒に旅するうちに心を通わせていく物語を半年がかりで制作。キャストや舞台装置、音響、照明などの役割も分担して、一時間半の舞台を午前と午後の二回上演した。

客席は、親子連れや卒業生、保護者、学生たちが保育実習で訪れた保育所の職員らで埋まり、学生が心をひとつにして熱演する舞台に大きな拍手を送っていた。

飯南高生が論文発表 高大連携授業の成果

三重中京大学教員からアドバイスを受けながら、政治学や法律学などについて自主研究に取り組んできた三重県立飯南高校総合学科三年生五人が二月八日、各自がまとめた論文を担当教員の前で発表した。

五人は、二年生の高大連携授業「社会科学入門」で学んだことを基本に、自主的に学びの域を広げ、一年がかりで論文にまとめた。

大学を訪れた五人は、菅政権の経済政策や地元で建築計画が持ち上がっている風力発電所、カタカナ語のルーツなどについて学習成果を披露した。高橋保幸教授（現代法経学部）らは、連携授業を発展させた高校生

文化・芸術・教育シリーズ⑦

犬山城と生きる

(財)犬山城白帝文庫 理事長

成瀬 淳子さん

公開講座



城は成瀬家歴代当主によって守られてきた

「私は十二代当主の長女として東京に生まれ育ったが、犬山に移り住んで十年ほど

正成は、一六一七年、將軍秀忠公より犬山城を拝領し、

「成瀬家が社会的、金銭的

初代城主となつた。以来、明治の一時期を除き、犬山に生きるということ。もう一つ、私をこの道に進ませたのは、『あな

犬山城守った先祖の思い
国宝建造物の品格を守る

と笑ってくれた。ただ、私に任せると言ったあとで、こう付け足した。尾張徳川様がこころを承けてきた

「では、犬山城をいかによい状態で後世にのこし、また祖先が守ってきた思いを

「二〇〇四年三月、犬山城は日本唯一の、財団法人所

「木曾川を挟んで見る犬山城は絶景だ。李白の詩に因

パス431教室

と呼んだ姿が見られる。私が守っていききたいのは、犬山城の国宝としての品格。そこから、成瀬家の生きた武家文化や歴史の重要性を感じていただきたいのだ」

「財団にしたとはいえ、文化財維持・保存が所有者の努力で成り立っていることは事実で、課題は多い。しかし、先祖の生き抜いた歴史を顧みれば、この厳しい時代も乗り越えられる気がする。私が犬山城から離れられないのは、天守にある歴代の魂が守ってくれていると感じるからだろう」

「中京市民法律事務所」

学生や同窓生の相談も

4月開設 法科大学院併設

本学法科大学院の臨床教育の要となる併設法律事務所「中京市民法律事務所」が四月一日、名古屋キャンパスのアネックス五階に開設される。法科大学院生たちは、机の上だけの勉強ではなく、この法律事務所を、

前に受け付ける予約制(☎052-8335-832)となる。

所属弁護士は、本学法科大学院第一期生の名越陽子さんと、研究科長の池野千白教授。法科大学院卒業生の会「中京大学法曹会」も全員で支える。池野研究科長は「この法律事務所を梃子として法曹養成の質を高めつつ、それを支えてくれる中京大学そのものに貢献したい」と話している。

開設日は平日の午前九時から午後五時半、電話で事前に受け付ける予約制(☎052-8335-832)となる。



盛大に行われた同窓生名刺交換会

年代超え480人が交流

同窓会名刺交換会

第七回同窓会名刺交換会が一月二十二日、名古屋市中区のホテルで開催された。出席した同窓生は、初参加の二百人を含め四百八十人。総数が昨年を九人上回るなど、年代を超えた同窓生の交流の場としてすっかり定着した。

川岸信一同窓会長は開会の挨拶で、全国同窓会支部の活動に触れ「中京大学の伝統づくりに貢献して欲しい」と呼びかけた。続いて、川岸会長は、二〇〇九年度日本芸術院賞を受賞した書道家の樽本英信(樹郎、同窓会幹事)名誉教授を功

労者として特別表彰した。梅村清弘総長・理事長(当時)、北川薫学長の来賓挨拶の後、梅村清弘副理事長の音頭で乾杯した。懇親会では、参加者が互いに名刺を

交換しながら談笑した。警察部に88人参加。第四回同窓会警察部会(山田裕二部会長の総会が二月二十六日、名古屋キャ

ンパスで開かれ、愛知県警に勤める同窓生八十八人が出席した。総会後の懇親会には、愛知県警に採用が決まっている四年生二十三人も参加し、懇談した。

体操との出会い、高校、大学時代の試練、五輪への挑戦、指導者としての思いなど、部長を務めた体操競技部の部員心得、部訓などの資料も付けている。五百部作り、部員やOB、学園、体操界の関係者など

に配布した。六十八歳で退職する中山教授は「私が活躍できたのも半世紀余にわたってお世話になった学園や先輩、後輩の皆さんのおかげです。感謝の気持ちを込めて書きました」と話している。

体操の中山彰規教授
退職前に記念誌刊行

記念誌を手にする中山教授

日本体操界の黄金時代を担った中山彰規体育学部教授が、三月末の退職を前に記念誌「自己への挑戦」を刊行した。

中山教授は中京商業高校(現附属中京高校)、本学体育学部卒。学生時代から体

操選手として活躍し、同学部の助手、講師の時に日本を代表する選手として体操界をリード。メキシコ(六八年)、ミュンヘン(七二年)両五輪で金、銀、銅二のメダルを獲得したのを始め、ユニバーシ

アード、世界選手権を含む世界大会で金十七、銀四、銅五の国内最多二十六のメダルを手にし、つり輪と鉄棒に独創的な技「ナカヤマ」を残した。記念誌は、

本物の現場として、法実務の研修を受ける。中京市民法律事務所は、法科大学院教育に加え、本学の学生や同窓生のための法律相談の役割も担う。敷

池野研究科長(左)と名越弁護士



本物の現場として、法実務の研修を受ける。

W杯4種目入賞

スケート
ショートトラックルドカップ第一
五種目7位。アジア冬季競技大会(1月31日-2月5
日、カザフスタン)でも、
3千mリレーで4位入賞を
果たした。

清水小百合選手(経営4)が活躍

サッカー部準優勝
全日本大学選手権サッカー部は、第五十九
回全日本大学選手権(12月18日-1月5日、東京他)に
東海地区代表として出場し、
夏の総理大臣杯(全日本大
学トーナメント)に続き、
準優勝に輝いた写真。
一回戦は阪南大を2-0、
二回戦は駒沢大を2-1、
準決勝では高知大を2-1
で下して決勝に進出。延長
戦までもつれたが、関西大
に1-2で惜敗した。大会
終了後、齋藤和樹選手(体
育4)がベストFW賞に選
出された。フィギュアスケート
国際大会で好成績安藤選手④、浅田選手④
村上選手④

小塚選手



無良選手

大中高(1)が金メダルを
獲得した。四大陸選手権(2月18-
20日、台北)では、安藤美姫
選手(体育4・トヨタ自動
車)が優勝、浅田真央選手
(体育2)が2位、男子では
小塚崇彦選手(体育4・トヨ
タ自動車)が4位となった。
これに先立つ昨年12月末
の全日本選手権では、女子フィギュアスケートの今
季の国際大会で、本学園の
選手たちが活躍し、輝かし
い成績を残した。冬季アジア大会では、男
子シングルで無良崇人選手
(体育2)が銀メダル、女子
では村上佳奈子選手(中京の全日本選手権では、女子
が初優勝した。が安藤選手1位、浅
田選手2位、村上選
手3位となり、本学
園選手が表彰台を独
占した。男子では小
塚選手が初優勝を飾り、男
女四選手が世界選手権大会
への出場を決めた。このほか、国内大会でも
日本学生氷上競技選手権
(1月6-9日、釧路市)で
男子で小塚選手が1位、無
良選手2位、佐野圭規選手
(現代社会4)が12位となり、
学校対抗戦(団体)で中京大
学が初優勝した。世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝

◆ユニバーシアード冬季大
会(1月29日-2月6日、
トリノ)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆世界ジュニア選手権(2
月25-27日、イタリア)
世界明斗選手(体育1)千
mリレー(T44)優勝、4×百m
リレー(T42-46)3位、百
m(T44)6位◆全日本選手権(2月27-
3月1日、秋田)
森本優希選手(体育2)ス

10kmでそれぞれ優勝